

3 計画の理念と基本目標

(1) 計画の理念

I C Tは、地理的・時間的な制約を解消し得るものであり、適切に利活用することで大きな付加価値を生み出すものです。本県における少子化・高齢化の進行や本格的な人口減少社会の到来、大雨などを踏まえた災害対策など、さまざまな課題を解決するツールとしても期待されています。

例えばどのような未来があるのか想像してみましょう。

- ◆ 総合防災情報システムや統合型医療情報システムの運用、データを有効活用した情報サービスの提供など、医療・介護、子育て、防災などの幅広い分野においてI C Tの特性を活かすことで、産まれた時から誰もが安全・安心に暮らせるいきいきとした地域社会が広がります。
- ◆ I C Tを活用して「ぐんまの魅力」を国内外へ発信し情報共有が図られることや、県内の製造業や農業などにおいてI o Tを活用した技術革新が進むことで、時代を先取る新たな産業・新サービスの創出、地場産業の強化、海外展開などの実現が飛躍的に近づきます。
- ◆ 災害や情報セキュリティに強い行政基盤の構築や徹底したコストの削減及び効率的な行政運営によって、県民はワンストップでいつでも・どこでも・誰でも、状況や環境に左右されず行政サービスが提供されることで、県民にとってより便利で豊かなくらしになります。

このような社会の実現に向けて、

**誰もが安心して情報通信技術の利便性を享受できる社会を実現し、
豊かで活力ある群馬の未来を創生する。**

を計画の理念としました。

本計画の理念を実現するため、次のとおり4つの基本目標を設定し、これらを柱として施策を展開します。

(2) 計画の基本目標



基本目標 1

ICTの利活用を推進する環境の整備

情報発信の多様化に対応しつつ、利用者に認知してもらうことを心がけながら、県内のどこでも利用できる情報通信ネットワーク環境の整備を進めます。また、誰もが安心してICTを利活用することができるよう、安全面に配慮したICTの利活用に関する講習会等を開催し、情報リテラシーの向上を目指します。

基本目標 2

ICTを活用した安全・安心な暮らしづくり

福祉・保健・医療や環境、防災等の分野において、ICTの活用を推進します。その際、行政側の視点に偏ることなく、県民が自ら求める情報を必要な時に活用できることを重視し、安全・安心な社会の実現を目指します。

基本目標 3

ICTを活用した地域・産業の活性化

地域課題解決のためのICTを活用した取組の支援や、地域の特性に応じた新たな産業・サービス等の創出を支援することにより、県民がいきいきと暮らせる元気な社会の実現を目指します。

基本目標 4

ICTを活用した行政サービスの質の向上

災害や情報セキュリティに配慮した強靱なシステムの構築による安定的な行政サービスの提供や、マイナンバー制度の導入を踏まえ、電子化・ワンストップ化など効率化を推進することにより、利便性が高い行政サービスを提供します。